

平成24年度 富山の魅力発信プロジェクト プレゼンテーションまとめ
(南砺市班「里山の食」チーム)

【東京側の発表】

タイトル	「なんとなく幸せ～南砺な喰う幸せ～」 南砺を知ってもらい、来てもらい、体験してもらい、リピーターになってもらう！	
提案内容	課題設定	「南砺」を知らない人が多いという現状
	提案のコンセプト	「なんとなく幸せ～南砺な喰う幸せ～」 南砺に来てほしいという思い+都会の人々の心を癒す
	具体的方策	・「お弁当」の販売…南砺市の食材を通じて、「なんとなく幸せ」を感じてもらい食のファンになってもらう。 ・都内でのイベント実施…南砺の魅力である「人（生産者等）」と話す機会を作り、南砺に行く足がかりにつなげる。
提案資料抜粋		

【富山側の発表】

タイトル	「なんとなく幸せ弁当」 ～「なんとなく、しあわせ」を伝える食を届けるために～	
提案内容	課題設定	南砺市の「食材」に彩りが無い、ブランディングが苦手、パッケージデザインの工夫、「食」の担い手不足、若者向けではない渋い食材が多い等。
	提案のコンセプト	南砺の「食」を通してココロとカラダに潤いをあたえ、「なんとなく、しあわせ」と感じてもらい、南砺に来てもらう足がかりをつくろう。
	具体的方策	「なんとなく幸せ弁当」の製作にあたり ・盛りつけ・容器の工夫（商品力の強化） ・南砺の人・文化に触れることができるリーフレットの作成（販促力の強化） ・南砺の食を研究し弁当をつくる組合（YNCA）の立ち上げ（作業力） ・「～眠気誘発ヘルシー食～なんとゴロリン弁当」の開発（南砺くらしチームの「昼寝」とタイアップ（アイディア力）） ・リーフレットに南砺の農家レストランへのご招待等の特典がついた「当たり」つき弁当の提供（南砺に来ていただくきっかけとなるイベント）
提案資料抜粋		